旅ホ連会員と本部事務局、一体の取り組みが奏功

JTB日本の旬・四国キャンペーン テーマは新しい風 四国への旅

JTBグループは2008年度上期（4～9月）に「新しい風 四国への旅」をテーマとして四国全域を対象に地域活性化キャンペーン「日本の旬・四国」を展開している。観光キャンペーンとしては規模、ブランドとも国内最大規模のもの。JTB協定旅館ホテル連盟の会員施設では、キャンペーンのさまざまな効果を期待する声も多い。今回は、同キャンペーン開催中のJTB旅ホ連の四国4支部に受け入れ態勢や事務局との連携状況、キャンペーンの効果などについて聞いた。

日本の旬は、「日本の魅力の再発見」をテーマに、各地の「旬」の魅力を掘り起こし、旅行を通じてより多くの旅行者を案内し、現地の魅力を感じてもらうことで、地域活性化への貢献を目指すJTBグループの全社キャンペーン。四国地域は今年、瀬戸大橋が開通20年、明石海峡大橋が開通10年となる節目の年でさまざまなイベントが展開中。日本の旬キャンペーンが加わり、四国観光が一層盛り上がる。

今回のキャンペーンのポイントは、予約不要、料金不要のオリジナルガイドツアーを各県に1つ設定。サブテーマ「海・山・川・人の幸に出会う旅」のコンセプトのもと、地域の人との触れ合い（＝人の幸）を旅行者に楽しんでもらう。他にも、入場の割引券などの付いた情報誌「四国漫遊本」をグループに1冊プレゼントしている。また専用ホームページで、随時イベントやツアーの内容を紹介。オリジナルキャラクターの四国勧隊「ヨンケンジャー」も登場させ、現地レポートも掲載している。知名度は高いものの交通の便が悪く、個人では訪れにくい地域性もあることから、「足摺・四万十エクスプレス号」を運行させるなど、二次アクセスにも積極的に取り組んだ。併せて地域の魅力を楽しめるオプショナルプランで、誘客を図る。

期間中の宿泊目標人員は前年比110・2％の32万3千人。JTB旅ホ連会員がキャンペーンに期待する理由も、この誘客効果の高さにある。

キャンペーン対象は、企画商品「エース」を中心にして、手配旅行も含めたすべての宿泊。個人客と団体客の区別はない。日帰り商品でキャンペーン特典が付くケースもあるが、「目標はあくまでも宿泊」とJTBでは強調する。期間中には法人向けの団体旅行やMICE市場向けの条件整備にも取り組んでいる。

現状を見ると、全社キャンペーンということで全国から旅行者が集まっている。東日本地区からの動きが大きいという。

JTB旅ホ連四国4支部では「古くは空海に始まり、数々の文化を育んだ四国。瀬戸大橋が開通して20年、新しい風を四国に吹き込むべく、四国再発見の布石として日本の旬と杜の賑いに向けて四国4支部一丸となってがんばっている」（近兼孝休・香川支部長）と協力姿勢を示す。

JTB旅ホ連会員にとって日本の旬は、二次交通を整備し、四国の歴史、文化、観光、温泉を掘り起こし、新たな観光の魅力付けを図るチャンス。四国4支部は、特に旅ホ連本部事務局と密に連絡を取り合いながら、全国の人々に向けて「ぜひ、四国に行ってみたい」と思わせるような働き掛けを行っているという。

日本の旬・四国を成功させようと4支部は合同キャラバンを編成し、JTBグループ本社をはじめ、首都圏、中部、西日本、大阪、中国四国、九州のJTBグループ各本社を訪問。大市場の西日本・大阪エリアへは、4県の誘致宣伝委員と支部幹事とが4日間2班体制で計13支店に販売促進を依頼し、四国での会議誘致や研修受入れを地元としてアピールした。

開通20周年を迎えた瀬戸大橋（与島から）

香川

香川県内は、特産品の小豆島のオリーブ植栽が100周年で100年祭を、また、ハマチ養殖発祥の地として80周年の記念行事、全国的にも関心を集める瀬戸大橋の開通20周年とその関連イベントなど周年イベントが目白押しとなっている。

特に讃岐うどんと日本の麺文化、シルクロード沿道の世界の麺文化にスポットを当てた「世界麺フェスタ・インさぬき」が5月3日から6月15日までサンポート高松や善通寺をメーン会場に盛大に開催されている。

新たな観光ポイントとしては、外国人観光客が増加するなど、近年注目を集める直島。アートツーリズムの島として、直島福武美術館財団が運営する地中美術館が脚光を浴びている。

大型周年イベントが目白押し おもてなしの技術を向上する

近兼孝休支部長
こんぴら温泉郷
琴平グランドホテル
桜の抄・紅梅亭

香川支部（四国地区）は、JTBサービスアンケートハガキ評価でサービスの評価点が他の地区と比較して点数が低いことが懸案だった。「おもてなしの気持ちは十分持っているのにそれがお客さまに伝わっていない」ことを重く見て、07年度に外部講師を招き、2回のサービス講習会を実施。日本の旬・四国のために、おもてなしを会員施設皆で学習した。「キャンペーン終了後に成果は必ず出ると確信している」と近兼孝休支部長。

地元との連携に関しては、高松JCの専務理事が「石灯りの館花樹海」の三矢芳剛取締役ということもあり、JCのネットワークを駆使し、旅ホ連香川支部個人型宿泊商品にプレゼント「和三益」「庵治石の箸置き」の商品開発が実現した。香川支部施設の宿泊客へプレゼントとしてどちらかをチョイスできる。特に庵治石の箸置きの製作は、通常では不可能なこと。

讃岐うどんは全国区の知名度と人気を誇り、県外観光客も多い。キャンペーンの地元名産品を使用した讃岐うどんの食べ方のチョイスや香川オリジナル料理は、定番化を目指す。特にオリーブ植栽100周年とハマチ養殖80周年にも関連して、「さぬきの出世丼」とネーミングしたハマチのづけ丼、エキストラバージンオイルをアイスクリームにトッピングした「オリーブぶっかけアイス」が有望だ。

全国的に専門ガイドやボランティアガイド付きツアーが人気となっていることもあり、オリジナルとして開発した金刀比羅宮参拝ガイドツアーを定着させたい意向だ。

ガイドツアーが開催される金毘羅宮

愛媛

愛媛支部は、特に道後温泉郷土芸能イベントの開催に旅ホ連会員自らが汗をかき、地域挙げて全国からの観光客をおもてなしている。期間中の毎晩8時半から9時まで、道後温泉本館前の坊っちゃん広場内「日本の旬ステージ」では伊予水軍太鼓を中心とした郷土芸能を上演。「183日間の連日開催（雨天中止）は初めての取り組みで、出演者はもとより、手弁当で運営して頂いている会員や地域住民、地域事業者の協力のお陰で実現でき感謝している」（宮崎光彦支部長）。

さらにキャンペーンを支部全体で盛り上げるため、エース参画施設以外の県下各地の全会員の宿泊プランも均等のカセットで掲載した「愛媛旅百話」をこの機に合わせて作成。また、「日本の旬情報コーナー」と愛媛・四国の情報を検索できるCDを作成し、会員施設ロビーのパソコンにインストール。宿泊客は「日本の旬四国」を全面に掲載したトップ画面からインターネット上でさまざまな関連情報を収集できる。特に道路の行程検索システム「みちしる四国ナビ」が好評だ。「日本の旬ギャラリー」も設け、愛媛の伝統工芸品「砥部焼」の各窯元とタイアップし、砥部焼の作品を鑑賞でき、絵付けの体験も楽しめる。

会員一丸となって取り組む 道後温泉郷土芸能イベント

まち歩きツアーも充実。道後温泉本館は、ミシュランガイド3ツ星観光施設に格付けされた国の重要文化財だが、「いよの風 道後散策ガイドツアー」では、皇室専用の入浴施設「又新殿」（ゆうしんでん）の見学と道後温泉周辺の名所旧跡巡りを満喫できる。

今年4月からは、日本3大急潮で有名な来島海峡の急流を体験できる「急流観潮船」が瀬戸内しまなみ海道の大島～今治でスタート。世界初の3連吊橋・来島海峡大橋を見上げながら、海峡を渡って急潮を体感し、世界有数の造船所湾内へも入る約40分のクルーズはお勧めという。他にも「道後温泉手ぶら観光便」や「坊っちゃん劇場 観劇&タクシー送迎プラン」などの商品も用意した。

キャンペーンを機に、これらの仕組みを定着させるとともに、注目の愛媛の食「瀬戸の海ごはん」の継続を図る。「特に来年の瀬戸内しまなみ海道開通10周年に向けて、来島海峡の急流観潮船の更なるPRと、来秋から3年間に渡り放映されるNHKスペシャルドラマ『坂の上の雲』の事業に合わせ、松山城観光ボランティアガイドや『坂の上の雲ミュージアム』との連携を強化したい」と宮崎支部長。

さらには、松山圏域が今春に、地域資源∞全国プロジェクトに採択されたことから、松山商工会議所などとともに滞在型の新観光ルートや体験プランの商品化、定着化を図るとともに、ドライブ旅行や個人観光客のニーズに対応した観光情報の受発信に取り組んでいく考えだ。

宮崎光彦支部長
道後温泉
宝荘ホテル

道後温泉の伝統芸能イベント

高知

高知県では、今年3月1日から「花・人・土佐であい博」がスタートし、県内の各地域でさまざまな地域の特色を生かしたイベントが多数開催されている。「海、山、川などの土佐の自然の魅力、地域に息づく伝統文化に加え、温かい土佐人のおもてなしを楽しんでほしい」（藤本正孝支部長）。

土佐であい博の会場の中では、特に今年開園50周年を迎える「牧野植物園」（高知市五台山地区）がお勧めだという。

4月1日から6月30日までの間は「五台山花絵巻」が開催されている。大幅にリニュールが行われた牧野植物園南園をはじめ、高知市内を見下ろす「五台山公園山頂展望台」や1200年の歴史を有する「竹林寺」（四国八十八カ所第三十一番札所）で、季節感あふれる日本の美の世界を堪能できる。また、五台山展望台からの夜景と竹林寺のライトアップのバスツアーも催されている。

「花・人・土佐であい博」好評 各地のガイドツアーに注力を

限定ガイドツアーも実施。その1つ、高知城探検ガイドツアーは、NHK大河ドラマ「功名が辻」で全国的に知られるようになった山内一豊公の築いた高知城を専門ガイドが案内。入り口と出口が筋違いとなっているからくり門「詰門」を特別見学できるほか、高知城懐徳館に入場できる。

足摺地区では、夜空の星を眺める足摺スターウォッチングや、足摺の不思議なスポットをめぐる「七不思議ガイドツアー」を開催している。「地元の旅ホ連会員や会員施設の従業員がガイドとして協力している」（藤本正孝支部長）。

四万十地区では、最後の清流とも呼ばれる四万十川で「船くだり」を開催。さらにナイト観光では、「四万十ホタル&スターウォッチング」が行われている。

また、地元観光関係者、地元商店街が協力して「夏フィナーレ・よさこいアンコール」を実施する。

よさこい踊り本番の際は需要が多く宿泊がなかなか手配できないことから、よさこい祭り終了後の8月18日から9月6日まで市内の大橋通り商店街で有力チームのよさこい踊りが上演される。JTBエースの宿泊客には、商店街で利用可能な200円分の買い物券を会員施設で渡している。

今回のキャンペーンを契機に、今後、県内各地のまちあるきツアーの充実を図ることが検討されている。注目を集めそうな坂本龍馬ゆかりの地をはじめ、山内一豊、大政奉還（山内容堂）、土佐勤王党、自由民権などにまつわる、歴史や幕末ファンに喜ばれそうなコースが計画されている。他にも、文学、はりまや橋、まんが、地球33番地、世界の電車など、高知らしさやユニークなものをテーマにしたコースも検討されている。

「さらに高知の豊かな食文化の情報発信にも力を入れたい」と藤本支部長。高知では、約65の選定郷土料理がある。各地域の郷土料理について卓越した知識と技術を持ち伝承活動に取り組んでいる団体や個人を認定している。

藤本正孝支部長
高知市
城西館

高知城のJTB限定ガイドツアー

徳島

徳島支部では、キャンペーン期間中、自然や文化にスポット当てたイベントや現地ツアーを実施。鳴門、海部、牟岐、阿南の恵まれた自然を気軽に体験できるのは海水浴。サーフィンのポイントもある。

大歩危・祖谷の川下りやラフティングは非常に人気が高くなっている。また、ナイト観光として、スターウォッチングや蛍見学も注目の的だ。

徳島といえば阿波踊りで、昨年は阿波踊りがストーリーの重要な要素となった小説「眉山」が映画化され、今年はドラマ実・東京交響楽団）が行う「第九コンサート（西本智実・東京交響楽団）が行う「第九コンサート（西本智実・東京交響楽団）が行う「第九コンサート（西本智

四国のおすすめの宿

香川県・こんぴら温泉郷

湯元こんぴら温泉 華の湯 紅梅亭

2種の温泉楽しむ宿へ

香川県こんぴら温泉郷の「湯元こんぴら温泉華の湯紅梅亭」（近兼孝休社長）は、敷地内に独自源泉を持つ温泉自慢の宿。客室からは金刀比羅宮や美しい姿の讃岐富士を眺めることができる。

泉質はナトリウム・カルシウム・塩化物温泉で神経痛や慢性婦人病などに効能がある。地下大浴場露天風呂「花すみか」と庭園大浴場露天風呂「花てらす」では、源泉ならではの良質な温泉を実感できる。

05年3月にリニューアルした花すみかは、木の風合いを生かした風情のある空間。うたせ湯やあわ湯などバラエティーに富んでいる。女性客には、ひのき露天風呂に、夜はバラ、朝はデンファレの花びらを浮かべた華風呂のサービスも。花てらすは、花に包まれた庭園露天風呂などからなり、外湯感覚で9つの湯めぐりを満喫できる。

また、同館では琴平町が管理する「こんぴら温泉いこいの湯」（アルカリ性単純泉）も利用できるよう、敷地内に地下タンクを設置する予定。宿泊客は、2種類の温泉が楽しめるようになる。

▽湯元こんぴら温泉華の湯紅梅亭は香川県仲多度郡琴平町556―1。☎0877・75・1111。http://www.kotoubaitei.jp/

地下大浴場露天風呂「花すみか」

香川県・こんぴら温泉郷

ことひら温泉 琴参閣

こんぴらさんのお膝元

香川県のことひら温泉郷の「ことひら温泉琴参閣」は、こんぴらさんの門前に建つ、全225室の香川屈指の大型旅館。美しい日本庭園を臨む吹き抜けのロビーは、くつろぎの滞在を予感させる。豊富な湧出量と泉質を誇る温泉の泉質は、ナトリウム塩化温泉（中性低張性温泉）。神経痛、筋肉痛、冷え性などに効能がある。

本館「讃水」の大浴場「こんぴらの湯」では、美容効果の高い「薬草風呂」や「アンデス岩塩風呂」、屋形船を模したひのきの浴槽の「船型湯船」など、バラエティーに富んだ湯めぐりが楽しめる。こんぴらの自然を楽しめる露天風呂付客室も好評だ。

新館「飛天」の展望浴室と展望露天風呂では、こんぴらの四季の移ろいを感じながら、ゆったりと寛ぎの時を過ごせる。

また、塩もみコースやオイルコースなど、アカスリエステのメニューも充実しており、女性客に人気。

▽ことひら温泉琴参閣は香川県仲多度郡琴平町685―11。☎0877・75・1000。http://www.kotosankaku.jp

琴参閣の全景

愛媛県・道後温泉

宝荘ホテル

松山城下一望の露天風呂

道後温泉の宝荘ホテル（宮崎光彦社長）は、温泉街の中心地に建ち、ミシュランガイドで3つ星観光施設の道後温泉本館まで徒歩3分と街歩きに至便。子規、漱石、山頭火ゆかりの地にふさわしく、館内外には句碑や文学の展示コーナーがあり、文化の香りが漂い、将棋の棋聖戦、囲碁の十段戦の対局の場としても知られる。

風呂は、西日本最高峰の石鎚山系の青石の巨岩を配した岩風呂、松山城や道後の街を望む展望風呂「城観の湯」（露天付き）、眺望抜群の屋上露天風呂「三城の湯」、玄関先に坪庭風の足湯があり道後の湯を満喫できる。

料理は、「愛媛産には愛がある」という名のプランもあるように、瀬戸内の山海の新鮮な幸を素材とした旬の会席料理が好評で、湯の街情緒と「ほっ」と寛げるひとときが楽しめる。

▽宝荘ホテルは愛媛県松山市道後鷺谷町2―20。☎089・931・7111。http://www.takaraso.co.jp/

屋上露天風呂「三城の湯」

高知県・高知市上町

城西館

歴史息づく土佐の旅館

高知県にある「城西館」（藤本正孝社長）は、高知城から西側へ徒歩10分、坂本竜馬生誕の碑の近くに建つ。明治7年の創業以来「さりげなく、そしてあたたかい」おもてなしで皇族のご常宿として、また各界の名士らを迎えてきた歴史と伝統のある旅館。

料理は、カツオのたたきや新鮮なお造りが楽しめる土佐の名物皿鉢料理がメーン。他にも土佐の素材を生かした「土佐会席」や、世界料理オリンピックで銅メダルを受賞したシェフが腕を振るう「ふらんす会席」なども用意。酒どころとあって、利き酒師やソムリエ、ビアティスターなどの経験を持つスタッフが対応できる。

風呂は、高知の城下町や四国山脈が見渡せる展望露天風呂と展望大浴場が男女それぞれにある。夜には、ライトアップされた高知城の姿を女性展望露天風呂と湯上り茶屋から望むことができる。

▽城西館は高知県高知市上町2―5―34。☎0888・875・0111。http://www.jyoseikan.co.jp

展望露天風呂

「花・人・土佐であい博」と連携

五台山花絵巻

植物学者・牧野富太郎博士ゆかりの地、高知市五台山を舞台にして「五台山花絵巻 県立牧野植物園開園50周年記念」が4月1日から開催されている。県下有数の景勝地である五台山山頂の展望台周辺、歴史ある竹林寺境内、そして牧野植物園南園を趣向を凝らした色彩あふれる花々で彩る。

五台山の素晴らしさの再発見が目的。「花・人・土佐であい博」の連携イベントの1つで、6月30日まで。

山頂の展望台周辺では、海、山、町並みを一望できる大パノラマのフラワーガーデンを、荘厳な雰囲気の竹林寺境内では、ボタン、アジサイなど情緒あふれる花々を、牧野植物園南園では、サクラソウやハナショウブなど日本伝統園芸植物を一堂に集め、華やかさと気品に満ちた園地にした。江戸時代に世界に大きな影響を与えた園芸文化を改めて日本人に紹介する展示も行われている。

牧野博士は、青年時代からこの歴史と景勝の地、五台山を度々訪れ、多くの植物を採集した。90歳を超えた晩年の博士は当地に植物園を建てたいと願い、多くの人々が支援。亡くなった翌年、悠久の歴史を持つ竹林寺の境内跡に牧野植物園が開園した。

入園はGWも好調

高知県内の今年のゴールデンウィーク期間中（GW、4月28日～5月6日の9日間調査）の観光客数は、全体としては減少傾向ながら、五台山花絵巻を開催している高知県立牧野植物園は2万4241人で、前年比1・98％と好調だった。

牧野植物園は5月4日に4月からの入園者が5万人を突破。5月6日には開園以来最高となる1日の入園者が3973人を超えるなど昨年と比較して2倍近い伸び率となった。

高知県の主要観光施設（26カ所）の4月26日から5月6日までの入込客数は延べ18万7846人。昨年同時期と比較すると、3万4520人の減少。牧野植物園のほかに、横倉山自然の森博物館が756人で前年比1・61％、四万十川観光開発が828人で前年比1・03％と前年を上回っている。

観光客数は5月4日をピークに3、5日に集中した。高知県内の宿泊施設の稼働状況は、5月3、4日に満室状態となった。

イベントの舞台、牧野植物園南園

香川さぬきうどんも出展

世界麺フェスタ

「世界麺フェスタ2008インさぬき」がサンポート高松（香川県高松市）で5月3日から6日まで開催された。4日間で14万人が来場した。サンポート高松エリアは同イベントの前半のメーン会場。期間中は5つの国・地域と国内12道県の20種類の麺料理が集結。世界の麺や日本の麺を実演販売するブースには、長蛇の列が並んだ。

世界からは、シルクロード沿線地域のイタリア、トルコ、中国、韓国など珍しい麺料理を集め、実演販売。日本のうどんは、香川県のさぬきうどんやさぬきうどんを使った創作料理のほか、稲庭うどん、水沢うどん、氷見うどん、伊勢うどんなど。徳島ラーメン（徳島）、半田そうめん（徳島）、五色そうめん（愛媛）、鍋焼きラーメン（高知）といった四国の麺料理や、札幌ラーメンや福岡とんこつラーメンも出店した。小豆島のそうめんでは、そうめん作り体験が実施された。

会場内の3つのステージでは、各国の音楽や民謡舞踏が披露されたほか、ウズベキスタンのファッションショー、学術シンポジウム「シルクロードは面ロード」など多彩なイベントも。

6月13～15日には善通寺でフェスタフィナーレが行われる。市民が共同でイベントのシンボルを創る「さぬきの夢2000『小麦ウェルカムロード』」やシルクロード民族ダンスが開催される。また、麺のルーツの地、中国の西安から麺点師（麺職人）が来日。刀削麺はじめ本場中国麺の製法と味を披露する。日本の有名麺も集合する。ダイナミックな雑技団によるパフォーマンス、京劇、獅子舞も上演される。

最終日の15日は、うどん法要で締めくくる。

にぎわうサポート高松の会場

二十四の瞳映画村 08イベントカレンダー

〒761-4424 香川県小豆島田浦　TEL.0879（82）2455　http://www.24hitomi.or.jp

二十四の瞳映画村は、映画「二十四の瞳」（監督：朝間義隆、主演：田中裕子）のロケ用オープンセットを改築したもので、あの名場面がここで撮影された。本物そっくりの分教場、男先生の家、漁師の家、茶屋、土産物屋が並び瀬戸内海を見渡す海岸沿い約1万平方Mの敷地に大正と昭和初期の小さな村が再現されている。

また、壺井栄文学館では、生前壺井栄が愛用していた調度品や各作品の生原稿などを展示。映画館「松竹座」では、「二十四の瞳」を常時上映している。今年のGW期間（5／3～／6）は約2万人が訪れている。

新施設「キネマの庵（いおり）」では、二十四の瞳を中心に黄金期といわれた1950年から60年代半ばの日本映画のポスターや写真を展示。ギャラリーには松竹、東宝、東映、大映、日活の計25作品のポスターとスチール写真を展示。「二十四の瞳」「七人の侍」など5作品の予告編をまとめ、俳優小林稔侍さんが解説する約30分の映像も流されている。庵内には昔ながらの「給食セット」などが楽しめるカフェ「シネマ倶楽部」がある。

昭和タイムスリップに「二十四の瞳映画村」とオリーブの丘・ふるさと村小豆島手延そうめん試食

遊覧船で行く、瀬戸内クルージング

■出発日　7月20日（日）～8月31日（日）の土曜日・日曜日、7月21日（海の日）、8月13日～8月15日の毎日
■時間　土庄港10時00分～ふるさと村桟橋・手延そうめん試食～二十四の瞳映画村桟橋・映画村散策～オリーブ・ナビ桟橋・オリーブ公園散策～15時00分土庄港
■最大定員　50名（※最小催行人員10名）
■旅行代金　大人 3,800円　小人 1,900円（乗船代金、二十四の瞳映画村入村料含む、昼食料は含まない）
■共同企画　オリーブ植栽100周年記念事業実行委員会　小豆島温泉観光振興協同組合・株式会社栄幸産業

●お問い合せ先 予約センター/株式会社 栄幸産業 0120-879-131
●旅行企画・実施／株式会社栄幸産業・本社：香川県高松市木太町2206番地1・香川県知事旅行業登録第2-207号・（社）全国旅行業協会会員・国内旅行業務取扱主任者：紀　正一・電話番号087-831-8112・予約センター 0120-879-131

お得！申し込み殺到！

無料でラクラク、懐かしいデザインバスに揺られて

二十四の瞳映画村～岬の分教場（約700m）の間は、便利な無料ボンネットバスで往復

平成17年に放映された終戦60年特別ドラマ「二十四の瞳」（黒木瞳主演）で、実際に撮影で使用されたボンネットバスに乗ることができる。

2008年度運行期間
7月26日（土）～8月25日（月）
10月11日（土）・12日（日）・11月土日祭日

大石先生が岬の分教場まで通った海の道を渡し舟で再現

片道約10分、車で行くより便利で早い！

海のタクシー渡し舟

■運行期間　7月19日（土）～8月31日（日）の毎日
■運行時間帯　09時00分～17時00分　オリーブ・ナビ桟橋（オリーブビーチ）～映画村桟橋
■所要時間　約10分　不定期運航
■定員　12名未満
■料金片道　大人 500円　小人 250円

二十四の瞳散策ツアー

●4月1日～6月30日の土曜日・日曜日●
※除外日　5/25

■実施時間　土曜日/14時00分、日曜日/10時00分
■所要時間　150分
■定員　15名（定員になり次第締め切り）
■参加費　2,800円（簡易ガイド付き）　映画村・岬の分教場セット券及び全員に給食セット・ニッキ水付

「二十四の瞳」絣着物貸出し

昭和初期のあの頃の雰囲気に帰ってみませんか‥‥。
一着500円

オリーブ植栽100周年記念イベント

宝探しゲーム

『小豆島探偵団―金のオリーブ100年伝説―』
7月1日（火）～8月31日（日）

100年に1度だけ「金」の実を付ける伝説のオリーブをみつけよう！"宝の地図"を見ながら、キーワードに答えていけばたどり着けるよ。「金のオリーブ」を見つけたら、抽選で豪華な商品が当たる！

■主催　オリーブ植栽100周年記念事業実行委員会
■宝ポイント　二十四の瞳映画村・オリーブ公園・オリーブ園・寒霞渓・ふるさと村・大坂城残石公園・尾崎放哉記念館・平和の群像
■参加費　500円

「二十四の瞳映画村」ご案内

■入村時間　AM9:00～PM5:00
■入村料

	一般	団体 *20名以上	岬の分教場セット券	セット団体
大人	630円	570円	750円	675円
中・高校生	320円	290円	380円	340円
小学生	210円	190円		

※身体障害者手帳の提示または、事前の入場割引申請書の提出により入村料が半額になる。

オリーブ百年祭
http://www.shodoshima.or.jp./olive100/